



ザ・ヨツヤリポート

Vol.52

編集・発行
ヨツヤウレタン株式会社

東京都新宿区中落合2-11-3

www.yotsuya.co.jp
Tel (03) 3954-2611
Fax (03) 3954-3841

方法について参考になるような手際の良い修繕が出来たと、施行担当の小林賢二が報告してきました。猪野記

南米のグレナダで!

ヨツヤウレタンは二月初めから派遣されて、東亜建設工業が建設していた水産施設の屋根防水等の工事を完了した。冷蔵倉庫、魚加工場などを含む水産施設でこの建物屋根を防水施工したり、排水処理槽のライニング施工する工事であった。ヨツヤからは高橋勇一を派遣してロバストコート防水と、ポンドPM工法のラ

東京海洋大学で

ヨツヤウレタンは表題の大学から越中島学生寄宿舎屋上防水改修工事を受注した。工期は三月末の短工期であったが工法がトーチ仕様であったが無事工期内に完了できた。砂付アスファルト露出防水層の浮き部は全て切開補修し平坦化させて、その後には下地調整材料を塗付け接着可能面にさせて置き、トーチ工法の改質アスファルトシートをバーナーで溶融しつつ貼り付ける仕様で、最後にグリーントップコーティングの遮熱塗装を行って完了する内容の工事でした。施行担当は北原でした。高橋記



小平の保育園で

ヨツヤウレタン多摩支店は小平市から鈴木保育園の屋上防水修理を受注し三月中旬に完成した。当工事は旧防水層の劣化が激しい為に撤去した上で新たに歩行用ウレタン防水ロバストコートSG40、立面部にはW20をオーバレーする工事であった。旧防水部分の改修の



郵政社宅を ゴムアスートチ 防水で施工

ヨツヤウレタンは三月中旬に、衆議建設の受注している郵政省丸山住宅の屋上防水を施工した。工事内容は在来の砂付アスファルト防水層の膨れ部を切開修理した後に、ゴムアスファルトのシートをバーナーでアプって溶融させて貼り付ける仕様で改修したものです。パラペット

立ち上がりなどの一部にはウレタン防水三ミリ厚を行う所も有った工事でした。二週間の工期で無事に完了し渡り出来ました。正治記



高橋記

東京法務局で防水
ヨツヤウレタンは二月下旬に、(株)塗吉の受注した表題工事を施行しているアス力施設にロバストコートを納入した。アス力施設は法務局田無出張所屋上にロバストコートの通気緩衝工法を七百三㎡、

ロバストコートの三ミリの百十㎡施行し、無事三月末の工期内完成を遂げました。ロバストコートは低温でも硬化が早いので工期短縮に貢献でき便利だったと、吉田専務から喜ばれて完了できた工事でした。との嬉しい通知を頂きました。

高橋記

北原小で壁防水

中野区から三月中旬に受注した北原小学校の北側外壁面補修工事は、足場設置して、壁の浮き部にエポキシ注入補修し、窓周りや周囲の化粧目地部もシーリング充填補修、最後に微弾性単層塗材にて表面防水仕上げした。樋の交換、飾りますの取替えも含む内容の工事であった。月末の工期内完成が出来て安堵した工事でありました。正治記



四家記

**都営西大久保
アパートを防水**

ヨツヤウレタは一月に受注していたアパート屋上防水工事は三月末に完工した。当工事は在来の砂付アスファルト防水を撤去し、新たに新設復元する内容の工事であった。防水上に設置してある配水管の架台の取外し及び復元を含む内容であった。工事は住民が居住しつつ行う為、旧防水撤去時も漏水は絶対に発生しない様に行う要領の工事であった。作業途上で配水管が

経年劣化で破損し、管の取替え工事が必要となり追加工事が発注されるハブニングが生じつつも、それ以外では嚴重な注意の元に進行し雨漏れ発生もなく所定の工期で完工出来た工事でありました。工事主任は白戸が担当し検査も一回で無事合格した工事でした。施工中の住民各位の協力に謝意を申し上げます。
現場代理人 都記

**東京検察庁八王子
で防水施工**

ヨツヤウレタンは三月末に、表題役所が発注していた八王子法務総合庁舎中庭防水改修工事を完工した。中庭の花壇を撤去し非歩行用の防水を行ったものです。当社は臭気のない環境対応型ウレタンのロバストコートE CO防水材を用いて施工を実施した。建

物の中央部に位置している中庭なので資材の搬入や搬出には特段の配慮が要求され、大変な労力を費やす撤去工事を実施するものであった。無事完工できてホッとしたとは代理人の四家昭雄の弁でした。

都記



**ハイタウン塩浜第二
住宅改修を再度受注**

四月初めにヨツヤウレタンは表題マンションの管理組合から、十五号棟の屋上とルーフバルコニーの防水改修工事を受注し月末に完工した。既存下地面をサンダー処理し、平滑化した後で、凹みの有る部分を塗布して平坦平滑に調整し、防水を開始した。

ルーフバルコニーにはロバストコートE COの三層厚を行った。使用した防水材は全て環境対応型の物であったので、居住者に臭気で嫌悪感を与えずに作業を遂行出来ました。大手ゼネコンが大規模改修で外部塗装を完工したばかりの時期に、当工事を当社が受注にいたしました。施工を担当した四家昭雄代理人も立場を理解して信託に応える良質の施工をしたとのことです。

都記



**ゴムチップ舗装
水海道中学校**

三月下旬にヨツヤウレタンは、表題の学校でゴムチップ舗装であるロバストベープSSを施工した。設計は根本英建築設計事務所によるもので、第二グラウンドを全天候型で計画され、市民に開放する際のオールシーズン利用も考えての役所意向を反映した為との、事の様である。元請は(株)杉田建設で

アスコン舗装が終わった翌日に強制的に舗装面の油を高圧水で洗浄しての、ゴムチップ舗装作業の開始であった。ゴムチップは八ミリ厚で実行されたが下地舗装面の不整合の故に大幅に追加材料を必要とした工事であった。厚みで施工する工事では、元請の舗装精度が大いに要望されることを痛感した工事であった。

四家記

